



本格的なプロのメンズ技術の継承・発展を目指します。

いま、メンズのモノ作り技術に関心が高まっています。専門学校で「メンズコース」などの新設が相次いでいるのも、その一つの表れと思われます。

こうした中で、本格的なメンズ技術の継承・発展とプロの人材育成を目的に、『メンズものづくり塾』がスタートします。

「技術の空洞化」こそ最大の問題です。

海外生産の増大などによって「国内生産の空洞化」が叫ばれるようになって久しいものがあります。それ自体、大変なことですが、それとともに、「技術者がいない」「次代を担う人材が育っていない」という状況こそが最大の問題です。服作りの工程は、デザイナー・企画との対応から始まってパターン、縫製・仕上げなど一連の流れを必要とします。工場における縫製技術など、部分的にわかる技術者は存在しても、トータル服作りがわかる技術者が絶対的に不足しています。テーラーを経験した人が皆無に近い状況の中で、数少ないテーラー経験者の協力を仰ぎつつ、時代が求める技術に継承・発展させていく必要があります。

また、ITなど他の先端産業に見られるように、海外生産を進める上でも、日本国内にしっかりした技術を温存し、必要に応じて技術移転・コントロールを行っていく役割が日本に求められています。

一流の講師陣で、テーラーの技術を踏まえつつ、工業生産に応えられるパターンと縫製の技術を学びます。

『メンズものづくり塾』は、テーラー経験者の中から現在なお現役で活躍されている方に講師をお願いし、「縫製を意識したパターン作り」、「即、工業生産に持って行けるパターン作り」を目指します。つまり、テーラーの技術を踏まえつつ、工業生産に応えられるパターンと縫製の技術を学びます。

現実的なモノ作り技術を基本から学ぶ。これが本塾の最大の特長です。

レディースのパタンナー・技術者も歓迎します。相乗効果にご期待を。

レディースの業界では、「基本はメンズ」という認識が高まっています。本格的な国際競争の時代を迎え、モノ作りが差別化の大きな要素になってきました。完成度の高い服作りのために、メンズの技術から学ぶのは自然の流れと言えるでしょう。『メンズものづくり塾』は、セコリジャパンスクールのレディースコースで講師を務める柴山登光講師をはじめ、メンズ、レディースに通じた講師陣によりメンズとレディースの技術的な橋渡しや相乗効果も期待できます。

世界的にも評価の高い講師陣による『メンズものづくり塾』は、皆様のご参加を歓迎します。